

おい書館 No.27

中央図書館

建設に向けて

請願書提出

一九九三年十二月、九四年十二月の二度、市長、市議会議員、教育長に「越える文化施設」としての中央図書館建設の要望書を提出しました。九五年五月には、リストラ市民会議の提言を懸念して、市長に「図書館建設に関するオ五次五ヶ年計画の実施と用地の確保」について交渉し、要望書を直接手渡しました。

その後、思わしい動きも見えないため、九五年十二月市議会に請願書を提出しました。

請願事項として、用地取得に

関しては、最も肝心なことであると同時に最も難しいところと、とど今回は見送り、実現可能と思える項目に絞りました。

一の調査費の計上は、図書館員だけでなく、社会教育課、企画課等、関係する方たちに広い観点で図書館をとらえてほしいと考え、国内外の良いサービスを求めている図書館の視察などに予算化を要望しました。

二の建設準備委員会は、市民の希望が反映された図書館づくりが出来るように、実際の建設のための委員会やプロジェクト等の前段階としての市民参加の建設懇談会を意味します。内容(案)は、

二十名位で公募市民、図書館関係市民グループ、身障者、議員、学校関係(図書室指導教諭等)、市立図書館員、図書館専門家、企画課等と考えています。

三は、現在は本館、分館共に図書館員が使えぬ検索機のみで利用者が使える物はありません。分館の蔵書は少なく、読書意欲を満たす状況ではなく、利用者が直接探索できれば、他の分館の本も予約利用とき便利になります。松戸のような分館構成の所には、特に早急に設置する必要があると考えました。(磯村忠良)



中央図書館建設等に関する請願書

1995年11月27日

松戸市議会 議長 仲田 成作 様

おーい図書館

代表 青木 和子

松戸市総台830~60

私たちは、この数 間、松戸市立図書館建て直し計画に向けて、市長・各市議会議員・教育長への要望書提出、他市町の図書館見学会、講演会、勉強会等を行ってまいりました。

このような活動を行う中で、松戸市50万市民への文化・情報の発信基地として、又、生涯学習の拠点としての新しい図書館の建設を熱望するに至りました。

さらに、松戸市第5次5ヵ年計画に図書館建設が盛りられています。これを確実に実現していく為には、早急に取りくまねばなりません。

つきましては、下記事項について実施して下さるよう請願いたします。

記

1. 中央図書館建設に向けての調査費を計上して下さい。
2. 市民を含めた中央図書館建設準備委員会を設置して下さい。
3. 各分館に、利用者が使える検索機を設置して下さい。

発行 「おーい 図書館」

連絡先 青木和子 松戸市 総台 830~60

0473-67-5384.